

令和2年度 事業報告書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

特定非営利活動法人 有終支援いのちの山彦電話

1 事業の成果

- ◇令和2年2月から新型コロナウイルス感染症が国内に拡大し、東京都に4月7日から5月31日の間、緊急事態宣言が発令された。そのため当会でも、その間は電話相談業務及び定例会を休止し、理事会はリモートで実施するなどの対応を取った。電話相談再開後も終了時間を18時に短縮したり、応需時間を一人30分程度と時間制限を設ける対応を行い、事務所換気用機器の設置や消毒用品等の整備など、感染防止対策を実施し、安心して活動できるように配慮した。
- ◇「令和2年度東京都地域自殺対策強化補助事業」を行い、9月と3月の「自殺対策強化月間」は、通常の応需：火曜水曜・金曜・土曜(12時～20時)に加えて、日曜・祝祭日(12時～20時)の対応を行った。
 - ・年間活動延べ日数:165日 ・応需延べ人数571人 ・年間応需件数:2,375件
 - ・9月自殺対策月間の応需件数397件、3月自殺対策月間の応需件数399件、総件数は796件
 - ・電話相談業務を休止せざるを得ない期間があり、応需日数、応需件数は減少した。
- ◇東京都の自殺対策キャンペーンや台東区ボランティアフェスティバルなど、対人接触がある行事はすべて中止となった。
- ◇「東京都自殺対策の参加」の広報・区報等への掲載のため、事前にメールでの積極的広報活動を行った。
- ◇外部講師とコンサルテーション契約を結び、年間2回の半日研修を行った。
 - なお、対面に不安な会員の心情を鑑み、初めてzoom使用によるリモートでの研修も実施した。
- ◇東京都自殺対策強化補助事業による外部講師を招いた一日研修により、相談員のスキル向上を目指した。
- ◇東日本大震災復興傾聴フリーダイヤルは携帯電話の普及により、令和2年6月末で終了した。
- ◇令和3年2月、階上からの水漏れ事故により、事務所は仮移転を余儀なくされ、相談業務は1週間休止した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者	受益者範囲・人数	金額(千円)
心の援助に関する 電話相談事業	一定の研修を終了した 相談員が電話で相談	火・水・金・土曜日 12時～20時	法人事務所 (台東区駒形)	391名 /120日	一般市民	797
	東京都地域自殺対策強化月間 (9/1～30、3/1～31)の 自殺防止対策の為に応需	火・水・金・土・ 日・祝日 12時～20時		180名 /45日	一般市民	180
心の援助に関する インターネット等の、電話 以外を使用する相談の 研究及び事業	定例研修	年間 7 回	東京VC、上野区民会館	7名	39名	30
	外部講師の自殺対策研修	R2年10月18日	台東区生涯学習センター	5名	12名	110
	外部講師による研修	R2年 9月10日	東京VC、上野区民会館	8名	18名	120
		R3年2月14日	台東区上野区民館	8名	17名	
		R3年2月23日	zoomによるリモートでの実施	3名	10名	
心の援助に関する 講座・講演会・シンポ ジュームの開催事業	機関紙発行・年1回	R2年7月	賛助会員・関係機関	3名	一般市民	38
	各社協等の交流	Eメール・郵送等	各社協他ボラセン等	3名		
	「自殺対策の参加」の広告	R2年8月・R3年2月	各社協等情報誌・HP	3名		
	新人募集の広告	R3年2月	各社協等情報誌・HP	3名		
	リーフレット作成	R3年2月	各関係機関・社協等	全会員		
ホームページ等による 啓発事業	ホームページの更新と 維持・管理	通年	「有終支援いのちの山彦 電話」ホームページ	3名	一般市民	33

(2) その他の事業 なし

令和2年度 活動計算書
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人 有終支援いのちの山彦電話
(単位：円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
会員 会費	400,000		
賛助会員 会費	42,000		
入会金	0	442,000	
寄附金	239,992	239,992	
3 受取助成金等			
助成金	144,000	144,000	
4 事業費収益			
(1)心の援助に関する電話相談事業収益	0	0	
(2)心の援助に関するインターネット等の、電話以外を 使用する相談の研究及び事業収益	0	0	
(3)心の援助に関する講座・講演会 シンポジウムの 開催事業収益	0	0	
(4)ホームページ等による啓発事業	0	0	
5 その他収益	200,000		
受取利息	56	200,056	
経常収益計(A)			1,026,048
II 経常費用			
1 事業費			
通信運搬費	76,441		
地代家賃	556,600		
広告宣伝費	33,000		
旅費交通費	224,976		
諸謝金	210,000		
印刷費	37,630		
会議費	0		
光熱費	38,124		
賃借料	19,600		
諸会費	5,000		
消耗品費	65,866		
支払手数料	4,416		
雑費	650	1,272,303	
2 管理費			
通信運搬費	32,081		
賃借料	0		
印刷費	2,450		
消耗品費	0		
雑費	1,350	35,881	
経常費用計(B)			1,308,184
当期経常増減額 (A-B)			-282,136
前期より繰り越し(C)			1,968,910
次期繰り越し(A-B+C)			1,686,774

現金		58,145
三菱UFJ銀行	普通	0
三菱UFJ銀行	定期	504,133
ゆうちょ銀行	普通	1,064,077
ゆうちょ銀行	当座	0
みずほ銀行	普通	60,419
	計	1,686,774

令和3年3月31日 現在の資産 **1,686,774**

令和2年度 貸借対照表

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人有終支援いのちの山彦電話

(単位 : 円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金及び預金	1,686,774		
未収入金	0		
流動資産合計		1,686,774	
2 固定資産			
土地	0		
建物	0		
固定資産合計		0	
資 産 合 計			1,686,774
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金			
短期借入金	0		
流動負債合計			
2 固定負債			
長期借入金	0		
退職引当金	0		
固定負債合計		0	
負 債 合 計			0
III 正味財産の部			
前期からの正味財産		1,968,910	
当期正味財産増減額		-282,136	
正味財産合計			1,686,774

令和2年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人有終支援いのちの山彦電話

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位 : 円)

科目	心の援助に関する 電話相談	心の援助に関する インターネット等の、電話 以外を使用する相談の 研究及び事業	心の援助に関する 講座・講演会・シンポ ジュームの開催事業	ホームページ等による 啓発事業	事業部門計	管理部門計	合計
I 経常収益							
1 受取会費							
会費会員	400,000	0	0	0	400,000	0	400,000
賛助会員会費	42,000	0	0	0	42,000	0	42,000
入会金	0	0	0	0	0	0	0
2 受け取り寄付金							
寄付金	240,000	0	0	0	240,000	0	240,000
3 受取助成金等							
助成金収入		144,000	0	0	144,000	0	144,000
4 事業費収益	0		0	0	0	0	0
5 その他収益	200,000	0	0	0	200,000	0	200,000
経常収益計	882,000	144,000	0	0	1,026,000	0	1,026,000
II 経常費用							
通信運搬費	100,000	0		0	100,000	8,000	108,000
地代家賃	556,000	0	0	0	557,000	0	557,000
広告宣伝費		0	0	33,000	33,000	0	33,000
旅費交通費	153,000	0	0	0	153,000	72,000	225,000
諸謝金	0	210,000	0	0	210,000	0	210,000
印刷費	36,000			0	38,000	2,000	40,000
会議費	0		0	0	0	0	0
光熱費	38,000	0	0	0	38,000	0	38,000
賃借料	20,000	0	0	0	20,000	0	20,000
諸会費	5,000	0	0	0	5,000	0	5,000
消耗品費	66,000		0	0	66,000		66,000
支払い手数料	4,000	0	0	0	4,000	0	4,000
雑費	1,000	0	0	0	1,000	1,000	2,000
経常費用計	979,000	210,000	0	33,000	1,225,000	83,000	1,308,000
当期経常増減額	-97,000	-66,000	0	-33,000	-199,000	-83,000	-282,000

令和2年度 活動計算書 注意書

1. 経常費用では、事業費・研修事業費・啓発事業費・助成金事業費の四つをまとめて、NPO会計基準に従い一括記入しました。
2. 通信運搬費に、電話使用料を計上します。
3. 地代家賃に、事務所賃借料を計上します。
4. 旅費交通費に、「東京都地域自殺対策強化月間」相談員交通費を入れます。
5. 印刷費に、コピー代を計上します。
6. 諸会費は民間相談機関連絡協議会会費です。
7. 計算書類注記の単位は、千円以下を四捨五入して計上します。
8. その他収益の200000円は昨年「30周年記念事業」経費として計上しましたが、新型コロナウイルスの影響で延期となり、戻し入れたものです。

以上

令和2年度 財産目録

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人有終支援いのちの山彦電話

(単位 : 円)

科 目			金 額
Ⅰ 資産の部			
現 金		58,145	
普通預金	三菱東京UFJ 千駄木支店	0	
	みずほ銀行 浅草支店	60,419	
	ゆうちょ銀行 〇一八支店	1,064,077	
定期預金	三菱東京UFJ 千駄木支店	504,133	
流動資産合計			1,686,774
Ⅱ 固定資産			
	土地	0	
	建物	0	
固定資産合計			0
資 産 合 計			1,686,774
Ⅱ 負債の部			
1 流動負債		0	
2 固定負債		0	
負 債 合 計			0
正 味 財 産			1,686,774

年度年間役員名簿（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 有終支援いのちの山彦電話

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- ☒ 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
☒ 各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役 名 どちらかに○	(フリガナ)	住 所 又 は 居 所	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏 名			
1	☒ 理事・ ☒ 監事	オオツカ ケイコ		令和2年 4月 1日	年 月 日
		大塚 慶子		～ 令和3年 3月 31日	～ 年 月 日
2	☒ 理事・ ☒ 監事	ドイ ヒロコ		令和2年 4月 1日	年 月 日
		土居 裕子		～ 令和3年 3月 31日	～ 年 月 日
3	☒ 理事・ ☒ 監事	ムラカミ トモコ		令和2年 4月 1日	年 月 日
		村上 智子		～ 令和3年 3月 31日	～ 年 月 日
4	☒ 理事・ ☒ 監事	ナリタ トモコ		令和2年 4月 1日	年 月 日
		成田 智子		～ 令和3年 3月 31日	～ 年 月 日
5	☒ 理事・ ☒ 監事	アベ ヒロミ		令和2年 4月 1日	年 月 日
		安部 ヒロミ		～ 令和3年 3月 31日	～ 年 月 日
6	理事・ ☒ 監事	フジマキ ナナミ		令和2年 4月 1日	年 月 日
		藤巻 七海		～ 令和3年 3月 31日	～ 年 月 日
7	理事・ ☒ 監事	ヨシナガ ミチヨ		令和2年 4月 1日	年 月 日
		吉永 道代		～ 令和3年 3月 31日	～ 年 月 日
8	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	～ 年 月 日
9	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	～ 年 月 日
10	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	～ 年 月 日

社員のうち10人以上の者の名簿

令和 3年 3月31日現在

特定非営利活動法人 有終支援いのちの山彦電話

	氏 名	住 所 又 は 居 所
1	大塚 慶子	
2	土居 裕子	
3	村上 智子	
4	成田 智子	
5	中山 牧子	
6	九岡 美知子	
7	稲川 壽子	
8	辰濃 せつ子	
9	上條 恭子	
10	小石 光子	
11	皆川 千恵子	
12		